

第 2 回 上流遊水地群地内利活用検討会

上流遊水地群の地内利活用検討の進め方

目 次	
1. 地内利活用検討の進め方	1
2. 作業部会との関係	3
3. 地内利活用の方向性について	4

令和 7 年 2 月 1 9 日

東北地方整備局 福島河川国道事務所

福島県

鏡石町・矢吹町・玉川村

1.地内利活用検討の進め方

(1)検討の枠組み

○令和元年東日本台風をはじめとした近年の激甚な水害や、気候変動による水害の激甚化・頻発化に備えて整備される「阿武隈川上流遊水地群」における、地域振興に資する持続可能な地内利活用の方向性等について検討し、地内利活用方針をとりまとめるために、利活用検討会等の組織を立ち上げる。

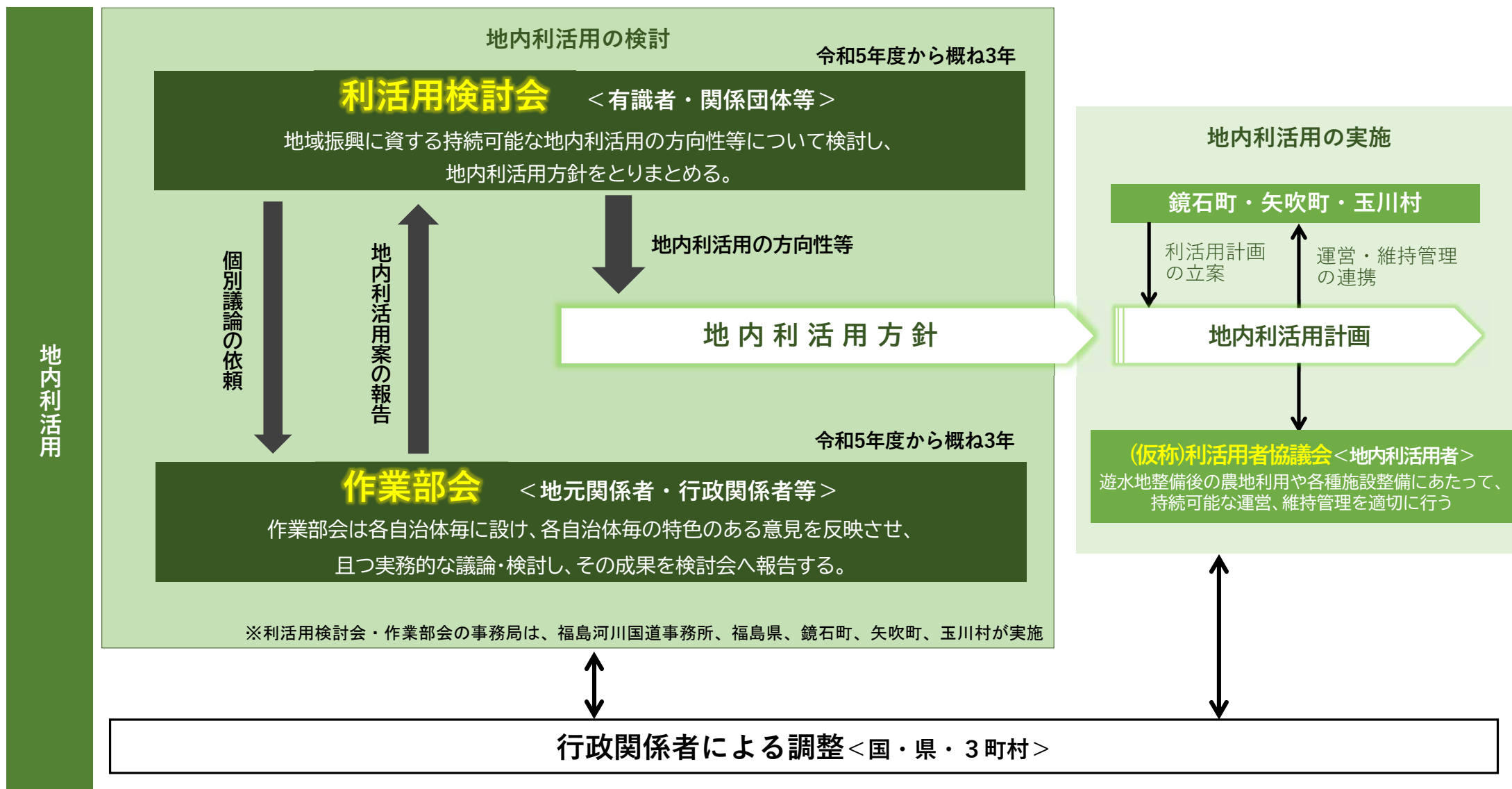


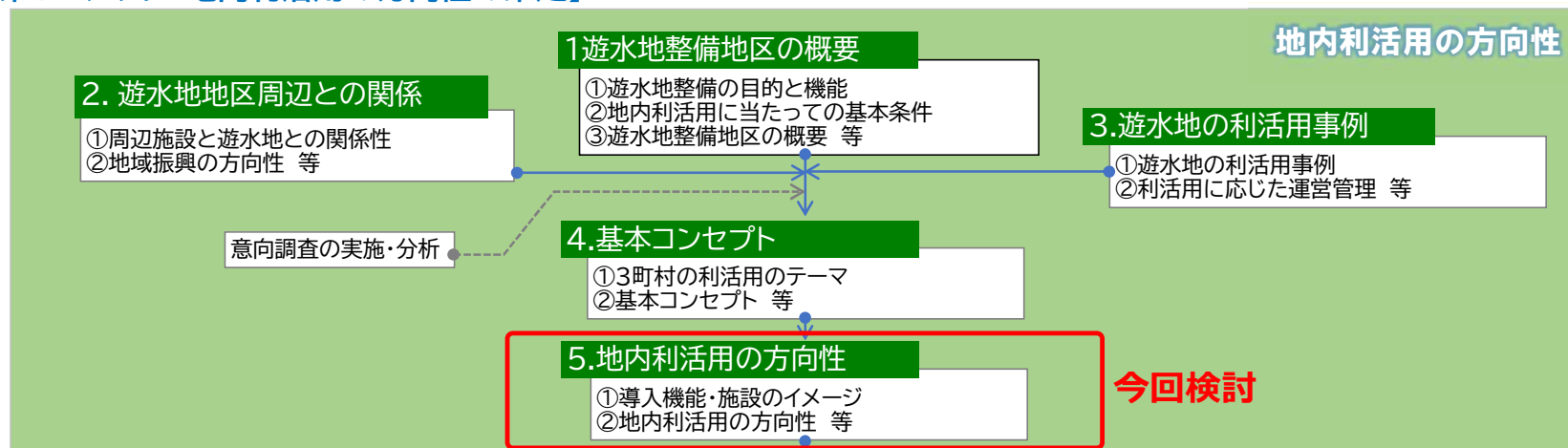
図 1. 検討組織体制イメージ

1.地内利活用検討の進め方

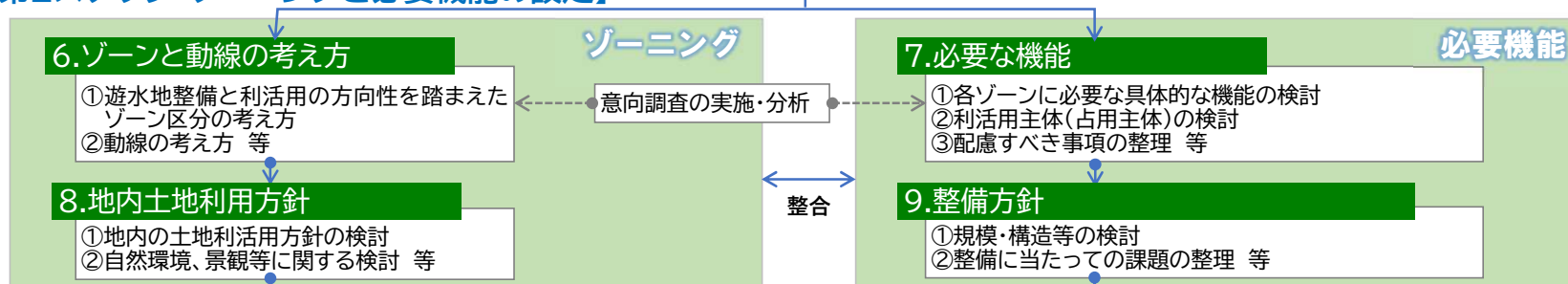
(2) 上流遊水地群地内利活用の検討ステップと検討内容

◆利活用については、地元意向や民間企業意向等をふまえ、各自治体の都市計画等との整合性や地内利活用の実現性・持続性・地域振興の効果等の観点から検討する。

【第1ステップ:地内利活用の方向性の策定】



【第2ステップ:ゾーニングと必要機能の設定】



【第3ステップ:事業スキームの検討と地内利活用方針の策定】

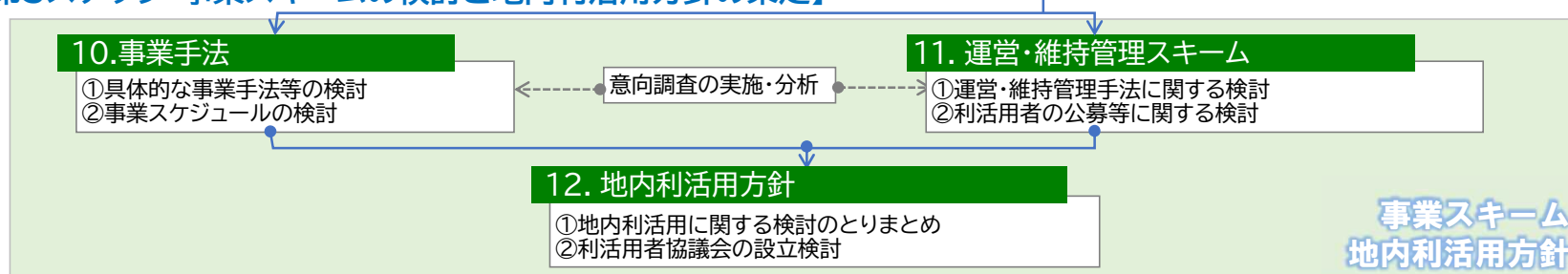
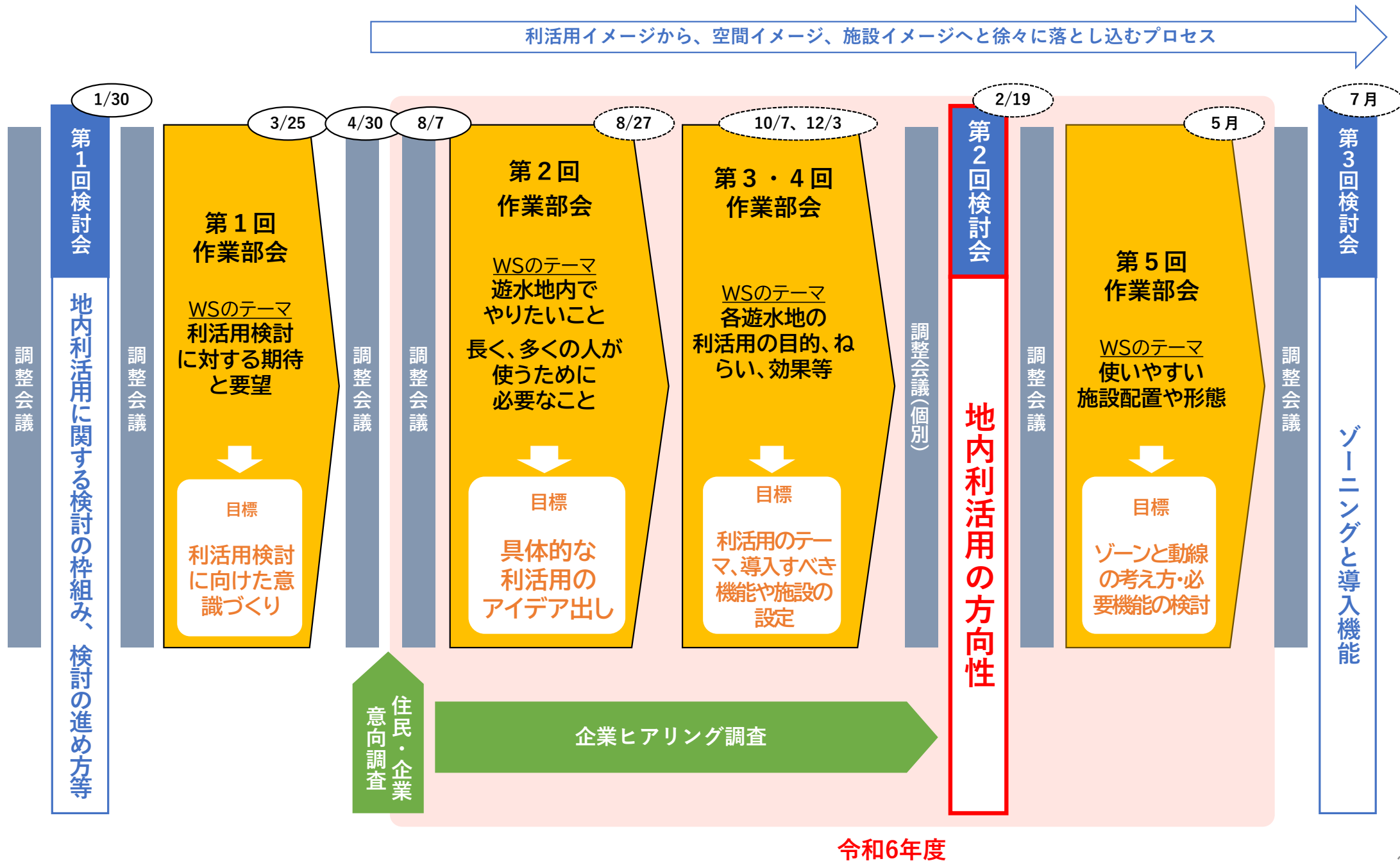


図 2. 全体検討フロー

2. 検討会と作業部会の予定



3. 地内利活用の方向性について～意見とりまとめ～



検討会（第2回：本日）

◎ **地域振興**に資する**実現**かつ**持続可能**な利活用の方向性を検討

○事務局（検討会・作業部会共通）

・作業部会での**アイデア整理・集約**

・**実現可能と考えられる**アイデアの確認を経て
イメージ案作成

第5回作業部会に
フィードバック

作業部会（第1回～第4回）

<地元関係者・国・県・3町村行政関係者等>

- ◆利活用により期待する効果や課題
- ◆地域振興
- ◆持続可能性
- ◆実現性
- ◆維持管理

情報共有

- ◇住民・企業意向調査結果
- ◇施設整備費、維持管理事例
- ◇支援制度
- ◇法制度上の条件

「企業意向調査」
「住民意向調査」

※アンケート・ヒアリング

繰り返し議論・検討

◎ **利活用アイデアのとりまとめ**